

# ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2022年8月30日時点)

▶ ウクライナ **東部**では、露軍は地上作戦を継続するもウクライナ軍の抵抗により**戦果は限定的**である一方、**南部**では、ウクライナ軍が露軍に対する攻撃を強化している模様

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

ロシア軍：死者約4万7550人、戦車喪失1954両、装甲車両4294両(「ウ」国防省8月30日)  
：死者7~8万人前後、装甲車両喪失3~4千両(米国国防省8月8日)  
「ウ」軍：死者約9千人(「ウ」軍8月22日)  
「ウ」市民：死者5587人以上、負傷者7890人以上(国連人権高等弁務官事務所8月22日)

8月25日、露法令情報ウェブサイトは、露軍の定員を現在より**13万7千人多い約115万人とする**大統領令(来年1月1日発効予定)を公示

8月27日、「ウ」国営通信は、「ウ」国営原子力企業の発表として、露軍が占拠中のザポリジヤ原発構内を射撃しており、依然として保安規則違反の状態であるほか、原発運転員に対しIAEAの査察団に露軍の行動に関する情報提供をしないよう圧力をかけていると報道

8月30日、「ウ」国営通信は、露軍が**ハルキウ中心部を攻撃**し、市民4人が死亡したと報道

8月24日、「ウ」国営通信は、露軍が**ドニプロペトロウスク州チャプリネの鉄道駅**をミサイル攻撃し、ドネツク州から西部リヴィウへ避難民を輸送していた列車や付近を走行していた避難民の自動車被害を受け、25人が死亡、31人が負傷したと報道。当該攻撃について、「ウ」側は、露軍が**イスカンデル地対地ミサイル**や**S-300地対空ミサイル**を使用して行ったと指摘

8月30日、「ウ」空軍は、**MiG-29戦闘機**の活動に関する動画を公開。米国が供与した**AGM-88対レーダーミサイル**の発射の状況が確認できる。

8月29日、「ウ」メディアは、「ウ」軍が**ドニプロ川西岸**で大規模な反転攻勢に出た模様と報道。ただし、「ウ」軍は作戦が完了するまでコメントしないとしている。

8月30日、「ウ」国営通信は、同29日午後、露軍が**S-300地対空ミサイル**で**ミコライウ**を攻撃し、2人が死亡、24人が負傷したと報道

8月30日、「ウ」国営通信は、露軍が**ザポリジヤ**をミサイル攻撃したと報道

8月25日、「ウ」国営通信は、**メリトポリ**地区**プリアソフシケ**において、「ウ」側**パルチザン**が露軍入りに向けた**住民投票事務所**を爆破したと報道

8月29日、「ウ」国営通信は、「ウ」軍が**HIMARS**で**ヘルソン**州内の主要な橋梁すべてを攻撃し、露軍は**クリミア**方面から**人員補充・物資補給**できない状態と報道

- 攻撃を受けたと報じられた地点
- ✈️ 攻撃を受けたと報じられた軍施設
- 💣 特に激しい戦闘が行われている地域
- 露軍が占領した地点
- 👤 露軍が占領した地域

